

泌尿器科20 EV+キイトルーダ

☆適応疾患名:尿路上皮癌

			1コース		
			投与スケジュール		
薬剤	標準投与量	投与経路	1week	2week	3week
キイトルーダ	200mg/body	点滴静注	day1		
パドセブ	1.25mg/kg (最大125mg)	点滴静注	day1	day8	

休薬期間

キイトルーダ(ペムブロリズマブ): キイトルーダ 200mg
 パドセブ(エンホルツマブ ベドチン):パドセブ点滴静注用30mg

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
キイトルーダ	●													
パドセブ	●							●						

15	16	17	18	19	20	21

【1日目】

	ルートキープ用 生食 100mL 使用可
全開	デキサート注射液6.6mg 1V 生理食塩液 100mL
30分	ルートキープ用 生食 100mL
30分	パドセブ 1.25mg/kg 注射用水3.3mL/V 生理食塩液 50mL
30分	ルートキープ用 生食 100mL
30分	キイトルーダ 200mg 生理食塩液 100mL
5分	ルートキープ用 生食 100mL(フラッシュ)

(パドセブ)

- ◎1Vあたり 3.3mL で溶解し、10mg/mL の濃度とすること
- ◎希釈後の濃度は 0.3~4.0mg/mL とすること
- ◎希釈した液を保存する場合は 2~8℃で保存し、16 時間以内に使用すること

パドセブとキイトルーダの間隔は初
回にインフュージョンリアクションが
なければ 5 分間に短縮可

キイトルーダ
※インラインフィルター(0.2~5 μm)を
使用
希釈後の濃度が 1~10mg/mL とな
るように調製

【8日目】

	ルートキープ用 生食 100mL 使用可
全開	デキサート注射液6.6mg 1V 生理食塩液 100mL
30分	ルートキープ用 生食 100mL
30分	パドセブ 1.25mg/kg 注射用水3.3mL/V 生理食塩液 50mL

◎1V あたり 3.3mL で溶解し、10mg/mL の濃度とすること

◎希釈後の濃度は 0.3～4.0mg/mL とすること

◎希釈した液を保存する場合は 2～8℃で保存し、16 時間以内に使用すること

参考文献

Enfortumab Vedotin and Pembrolizumab in Untreated Advanced Urothelial Cancer: Powles T, et al. N Engl J Med. 2024; 390(10): 875-888